

新世代の芝生用粒状肥料

NutriDG[®]

DISPERSING GRANULE TECHNOLOGY

DG Kal-tec



素早く分散するDGテクノロジー

0-0-13 + Mg + Mn + Ca

窒素ゼロの粒肥をなぜ使うのか？

●特徴

土壌の窒素・ミネラルをコントロール、夏越しを改善

- 石膏を製品重量の45%含有。微細粒に分散して、目立たず・効率よく・持続的にカルシウムを補給します。土壌pHへの影響もありません。
- カリウム13%を同時にバランスよく補給します。
- カルシウム・カリウムの多量供給で、土壌のミネラルとアンモニウムのイオンバランスを整えます。
- マグネシウム・マンガンが光合成をサポートします。
- ベントグリーンの「葉身中窒素の暴発」を抑制して、最適窒素レベルを達成します。
- 芝草の耐暑性・耐寒性・乾燥ストレス抵抗性を向上させます。
- グリーン管理を知り尽くした、あえてN・Pを含まない設計です。
- ニュートリDG独自の分散性により、高密度グリーンでも刈込みピックアップはありません。

●使用方法

標準使用量 25～50 g/m² を2000SRロータリースプレッダーなどを用いて散布

- 春、新たな葉と根が作られ始める時期から定期的に、芝草と土壌へCaの大量補給(=月1回程度)を行ない、土壌有機物の分解による窒素の放出・芝草の軟弱化が起きやすい梅雨までに、DGKal-tecで土壌から余剰のアンモニウムイオンを追い出します。
- 梅雨以降は、ニュートリDGKプラスで、カリウムとマグネシウムを中心に大量補給します。
- 夏にはDGKプラスや液肥(Foltec The ZEN、Kビルダー、リキッドカルシウム、アミノレスキュー、シェイプアップ)で必要養分を補給。
- 秋期コアリング後の散布で回復を早め、徒長を防ぎます。
- 土壌分析で、有機物含量・カルシウム含量・CECの確認を推奨します。
- 詳しくは弊社WEBサイトをご覧ください。

<https://www.toyo-green.com/products/detail/Nutri-DG-DG-series.html>

●使用上の注意

※25℃以上のときには散布量を少なめにし、散布後ただちに散水してください。

※葉が乾いた状態で散布し、散布後は3～4mmの散水をしてください。

※開封後に保管する場合は袋の上部を折り曲げ密封してください。子供の手の届かないところに保管してください。

※乾いて清潔な散布機を使用してください。余った肥料を散布機の中に残したままにしないでください。



東洋グリーン株式会社

〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町 2-33-8

東京支店 名古屋支店 大阪支店 九州支店
土浦営業所 千葉営業所 沖縄営業所 柏技術センター

<https://www.toyo-green.com>